

## 後期後半始業日です

今日は、後期後半始業日です。今日から学校が再開となりました。1時間目は、12月末の終業日と同様に3年生のみ体育館入場、1、2年生は教室でオンライン配信による全校集会となりました。朝の登校する時間帯は、弱い雨が降っていましたが、子ども達は元気に登校し、友達と楽しく会話する姿も見られました。

これからの3か月間の学校生活を充実したものにし、次の学年へ進級するための準備に励んでもらいたいと思います。

始業集会での、校長、生徒指導担当、生徒会長からの話を以下に紹介します。

### ○ 校長から

皆さん、おはようございます。新しい年を迎えました。今年も充実した年になるようにしましょう。これから3か月はあっという間に過ぎます。1日1日を大切にしながら、クラスの友達とたくさん思い出を作ってほしいと思います。



今日は、新年の話と、お知らせと2つの話をします。

まず、『失敗』についてです。『ふせん』を知っていますね。つけたりはずしたりできる便利なメモです。ふせんは失敗から生まれたものだそうです。強力な接着剤を開発していたところ、偶然、良くつくけど、すぐはがれるものができました。何か、利用法はないかと探しており、落ちることがない、本のしおりとして活用することになりました。失敗と決めつけるのではなく、可能性を探ると、**新たな可能性につながる**こともあるということです。

発明王と言われたエジソンは、『私は失敗などしていない。1万通りのダメな方法を見つけただけだ』と言っています。皆さんには、今年もぜひ、色々なことに挑戦してほしいと思います。

次は皆さんが驚くお知らせです。太宰府西中学校の校則について、皆さんと一緒に今ある校則の見直しをします。校則見直しの一番のポイントは、皆さんがしっかり考え、決めていくということです。今の時代に合っているか？男女や個人の個性に対応したものか？それを見直し、継続・修正・廃止、のどれにするかを考えていきます。

校則見直しの基本となる柱は、1. 学校が、安全・安心であること、2. 学習に適した環境を維持できること、3. 経済的な面も含めて公平・公正であること、4. 色々な個性や、男女についても考慮することです。そこで、校則検討委員会を立ち上げました。メンバーは、先生たち6名、生徒会執行部から3名、PTAから会長と副会長の2名、地域の方1名の計12名で、ちょうど男性6名、女性6名となっています。これからアンケートをとり、検討をしていきます。大事なことは、初めに言った、皆さんが自分たちでしっかりと考えることです。これからぜひ、色々な意見を出してください。(校則見直しについては、後日、保護者の方にもアンケート調査を実施する予定です。)



では、これから残り3か月、失敗を恐れず、チャレンジをしながら、充実した学校生活を送りましょう。

### ○ 生徒指導担当から

今年は『とら』どしです。とらは、強い動物です。皆さん、今年はとらのように力強く生活していきましょう。



今年、皆さんにお願いしたいことを2つ話します。

1つは、『ゴールのイメージをもつこと』です。今年度の残りは1、2年生は51日、3年生は42日です。たくさんの日にはありません。ゴールをイメージして生活をしましょう。

2つは、『次の学年になる準備をすること』です。1月は別の言い方をすると、**次学年の0学期**となります。4月に始まる1学期のために、この0学期の間に準備をしておきましょう。

感染症予防をしながら、学校生活を充実させましょう。

○ 生徒会長から

皆さん、冬休みを有意義に過ごすことができましたか。後期後半は、諸行事をとおして、団結したり絆を深めたりすることができました。さて、皆さんは今年をどのような年にしたいと考えていますか？私は今年1年の抱負を漢字で表してみました。私の今年の漢字は『輝』です。**寒く厳しい冬に自分が立てた目標に向かって努力を重ねていきたい。そして春に成長した姿となって輝きたい**と思い、この漢字を選びました。皆さんもこのように、今年目標を立てて、その目標に向かって努力し、達成できる輝かしい1年にしましょう。

今日から後期後半が始まります。次の学年に向けて、さらに成長できる重要な期間です。また、今のクラスで生活するのもあと3か月です。後期後半では、お高い個性を認め合い、高め合って、これまで頑張ってきたことを生かして、さらに良いクラス、学校にしましょう。そして生徒会スローガンである『輝け、一人一人の星』を達成させ、悔いのない楽しい日々を過ごしましょう。今年も生徒会活動へのご協力をお願いします。

